# Excel VBA\_データクレンジング & 転記ツール

## 概要

このリポジトリは、Excel VBA (Visual Basic for Applications) で開発された一連のマクロツールを含んでいます。本ツールは、特定のデータシートから不要な文字列を検出し、クリーンアップし、フラグ付けを行い、最終的に整形されたデータを別シートに自動的に転記する機能を提供します。データの品質管理と効率的なデータ処理を目的としています。

## 主な機能

本ツールは以下の主要な機能を提供します。

1. **ファイル選択とシートの初期設定**

* ユーザーに処理対象のExcelファイルを選択させます。
* 定義済みのシート名（例: "企・店コード・CPIDをキーにして削除"）に基づいてワークシートオブジェクトを初期化します。

2. **「修正有無」列の自動追加**

* 各処理対象シートにおいて、「修正有無」列の存在をチェックします。
* もし「修正有無」列が存在しない場合、新しい列を挿入し、「修正有無」「修正内容」「修正日」というヘッダーを自動的に追加します。

3. **不要文字列の検出とクリーンアップ**

* 指定された列（`arryColNum` に含まれる列）のセル内容を1文字ずつチェックします。
* **先頭のシングルクォーテーション**: セルの先頭にシングルクォーテーション (`'`) がある場合、これを検出します。
* **型不一致文字**:
  + "決済用CPID" または "IPID" ヘッダーの列では、数字以外の文字を検出します。
  + それ以外のヘッダーの列では、英数字 (`A-Z, a-z, 0-9`) 以外の文字を検出します。
* 検出された不要文字はセルから削除され、クリーンなデータが元のセルに文字列として書き戻されます。

4. **フラグ付けと修正情報の記録**:

* 不要な文字列や先頭のシングルクォーテーションが検出された行に対し、以下を記録します。
  + **修正有無**: 「○」
  + **修正内容**: 検出された不要文字（例: "先頭SQ", "空白" など、可視化された形式）
  + **修正日**: 処理実行日

5. **整形データの別シートへの転記**:

* 「修正有無」列に「○」が付与された行のデータを抽出します。
* 抽出されたデータを、現在のブック内の「修正済データ一覧」シートに転記します。
* 転記時には、ヘッダー名に基づいてデータの対応付けが行われます。

6. **オートフィルターの設定**:

* 処理後、対象シートにオートフィルターが設定され、データの確認や絞り込みが容易になります。